

小名浜港

平成26年3月に、物流機能を担う主要な岸壁の復旧を完了。

項目	進捗率	復旧・復興の状況/被害の状況
沖防波堤 5・6号ふ頭先端護岸 7号ふ頭岸壁(-13m) 等	100%	沖防波堤 / 被災・復旧延長 2,240m 先端護岸 / 被災・復旧延長 400m 岸壁(-13m) / 被災・復旧延長 540m

被災と復旧状況

アクアマリンパーク



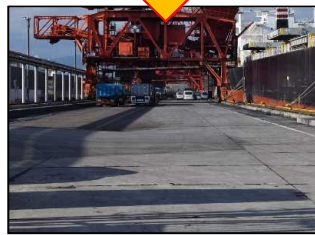
3号ふ頭



5・6号ふ頭先端護岸



7号ふ頭



利用者と共に進めた復旧

港湾利用者や関係行政機関との協議の場として「小名浜港復興会議」を設置。

岸壁の復旧工事は、利用者の復旧・操業再開状況に合わせた綿密なスケジュール調整を行い、一定の物流機能を確保しながら進められました。



復興会議の様子



荷役作業の隣で進む復旧工事

地域経済の復興に向けて



将来イメージ

平成23年5月、小名浜港は国際バルク戦略港湾(石炭)に選定されました。

大水深岸壁等の整備により、大型船による安定的な石炭輸送が可能となることで、海上輸送コスト削減による産業競争力の強化が期待されます。また、東日本地域に電力供給を行う周辺企業への燃料供給拠点としての役割は期待されています。